

広報

たかはま

2018

10.1

No.1324

高浜市水道事業

- P3 さらなる家庭系ごみの減量化に協力してください
- P4 総合計画推進会議報告
- P6 健康自生地ウォーキングツアー参加者募集

思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま

各種相談

市長との対話日

11月2日(金) 午前9時～正午 市長応接室
 ※10月25日(木)までに困人事務グループ(内線309)へ申込
 ※公務の都合により変更になる場合があります。

税務相談(税理士)

10月9日(火) 午後1時～3時 市役所相談室
 ※相続・贈与・譲渡・住宅取得・申告などに関する税一般
 予約優先(内線264)

労働相談(西三河事務所職員)

10月10日(水) 午後1時～4時 市役所相談室
 ※職場での悩みごと・困りごとなど(解雇・賃金・労働時間など)
 予約制(内線264)

市民相談(困市民生活グループ職員)

平日 午前8時30分～午後5時15分 市役所相談室
 ※市役所への意見・要望など(内線264)

日系人相談(ポルトガル語のわかる相談員)

平日 午前8時30分～午後5時
 困市民生活グループ(内線264)

※庁舎内の案内、通訳など

人権相談(人権擁護委員)

10月4日(木) 午後1時～3時 市役所相談室
 ※いじめ、虐待、差別などの人権問題(内線264)

行政相談(行政相談委員)

10月4日(木) 午後1時～3時 市役所相談室
 ※国・県・市などに対する苦情・要望など(内線264)

消費生活相談(消費生活相談員)

10月3・17・24・31日(水) 午後1時～4時
 市役所相談室 ※消費者トラブルの相談など(内線264)

教育相談

・いじめ不登校 月～金 午後3時～4時30分
 ほっとスペース(いきいき広場3階)
 ・学習、進路 月～金 午前9時～午後4時30分
 いきいき広場3階学校経営グループ
 ※事前に、ほっとスペース(☎53-5101)または
 [いきいき]学校経営グループ(内線345)へ申込

心配ごと相談(弁護士)

10月4日(木)・18日(木)
 午後1時～3時45分 いきいき広場
 ※予約制。社会福祉協議会(☎52-2002)へ申込

介護相談(地域包括支援センター職員)

平日 午前8時30分～午後7時 いきいき広場
 土曜日 午前8時30分～午後5時 いきいき広場
 (☎52-9610)

家庭児童相談(家庭児童相談員)

平日 午前9時～午後4時 いきいき広場
 (☎52-9872) ※子どもと家庭の悩みごとなど

母子・父子自立支援相談(母子・父子自立支援員)

平日 午前9時～午後4時 いきいき広場
 (☎52-9872)

※自立に必要な情報提供・指導・相談など

心理相談(臨床心理士)

毎週水曜日 午後1時～3時
 ※予約制。いきいき広場(☎52-9871)へ申込

障がい相談(相談支援専門員)

平日 午前8時30分～午後5時15分
 いきいき広場(☎54-3009)

高浜市役所 ☎ 52-1111

FAX 52-1110

困市役所本庁舎、[いきいき]いきいき広場

<表紙>



市では、昨年度、給水車を購入しました。1,800リットルの飲料水を運ぶことができ、非常時には貴重な供給手段となります。9月2日の総合防災訓練では訓練会場を回り、給水活動の訓練を地域の皆さんと行いました。

10月のカレンダー

6	土	おまんとう(春日神社・八剣社) ～10/7(日)
7	日	9:00 南部まち協青空市(あっぱ) ※以降毎週日曜日開催
13	土	射放弓、おまんとう(八幡社) 14:00 「屋根を飾る～鬼とは何か～」展ギャラリートーク (かわら美術館)
14	日	射放弓、おまんとう(神明社)
19	金	家族そろって食べる日 (食育の日)
20	土	10:00 おもちゃ病院 (エコハウス) 13:00 第17回鬼みちまつり (高浜港駅～森前公園) オニマルシェ (観光案内ONI-House前)
28	日	おまんとう(神明宮)

人口と世帯数 (平成30年9月1日現在)

■人口/48,450人(男 25,201人・女 23,249人)
 ■世帯数/19,912世帯

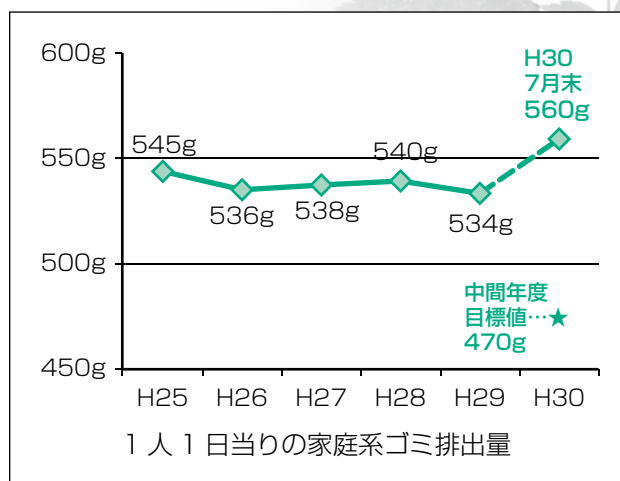
さらなる 家庭系ごみの減量化に 協力してください

市では、「高浜市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」（計画期間2014年度～2023年度）に基づき、ごみの減量化に取り組んでいます。

数値目標をたて、減量化に取り組んできましたが…

この計画では、ごみ減量の数値目標として、1人1日当たりの家庭系ごみ排出量（資源回収されたものを除く）を、計画スタート時の545gから、中間年度には470g、最終年度には400gに減らすことを目標に設定しています。計画に従い、市では資源回収、「ごみ分別便利帳」の作成、エコハウスでの環境学習・資源ごみ分別学習などをおとして、ごみの減量化に取り組んできました。

しかし、各年度の排出量は、右のグラフのとおりであり、近年は530g～540g前後の横ばい傾向となっています。また、中間年度である今年7月末までの試算でも560gとなっており、中間年度の数値目標470gの達成は難しい状況です。



計画に基づく今後の考え方として…



この計画では、具体的な取組み（7本の柱）を掲げていますが、そのひとつに【(3)ごみ袋の仕様を検討します。また、有料化の検討をします。】としており、具体的には、「可燃ごみ排出の減量が進まないときは、世帯人数による一定枚数の無料配布を中止し、指定ごみ袋の有料化を進めます。指定ごみ袋の価格について、愛知県内や近隣市の状況を調査し、検討します。」という内容となっています。

近年の1人1日当たりの家庭系ごみ排出量や中間年度である今年の排出量見込みなどから、本基本計画に基づき、指定ごみ袋の無料配布の中止も視野に、検討が必要な状況となっています。



市民の皆さんには、
さらなる家庭系ごみの減量化の取組みに対し、
理解と協力をお願いします。

※「高浜市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」（計画期間2014年度～2023年度）は市公式ホームページに掲載しています。



問合せ先 困市民生活グループ ☎52-1111（内線263・264）

第6次高浜市総合計画推進会議 中期基本計画の取組みから見えてきた課題と 今後の取組みの方向性を点検・確認！

7月30日・8月21日に開催した「第6次高浜市総合計画推進会議」（第1回・2回）では、中期基本計画（平成26～29年度）に掲げた11の目標達成状況はどうだったか、4年間の取組内容や成果、課題と今後の取組みの方向性などについて、担当部署の職員から発表。発表内容を市民目線で「点検・確認」し、意見交換を行いました。

今回は、今後の行政の取組みの概要を紹介します。



▲総合計画推進会議の様子

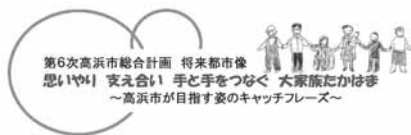
基本目標Ⅰ みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

目標(1) まちへの想いを育み、
未来を切り開くチカラを高めます

今後も情報発信の積極的展開を行うとともに、新たな媒体の発掘や情報発信そのもののあり方を考えるなど、時代にあわせた発信方法を検討していく。

まちづくりにおいては、若い世代・定年を迎える世代に対して、地域活動の担い手として関わっていただけるようなきっかけを創出する取組みを進める。

また、職員力アップとして「若手・中堅職員」の成長支援と「仕事」の効率化により職員力を高める政策を進める。



目標(2) 将来を見据えた
計画的・効果的な財政運営を行います

公共施設総合管理計画を着実に推進し、複合化のモデル事業を進め、単に総量圧縮というハード面だけを考えた計画ではなく、ソフト面において

も果たす役割が大きいことを広く理解してもらえるよう情報発信を進める。



公共施設総合管理計画の推進や今後増加する財政需要に対応するため、高浜市の身の丈にあった健全な財政運営への取組みを強化していく。

基本目標Ⅱ 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう

目標(3)
人と学びの輪を広げ、
まちのチカラを育みます

まちづくりの原動力となる「高浜市が好き」という愛着・誇りの想いを高めていくため、まちの魅力・自慢を知る機会を創出し、好奇心や意欲を喚起した動きを広げる。また、学んだり体験したことを「教える」「発表する」「活動する」など、「自分のための学び」ととどまることなく学んだ成果を社会に還元できる取組みを進める。



目標(4)
学校・家庭・地域が連携を
深め、12年間の学びや育ちを
つなげます

教職員などの異校種参観で互いの教育観を学び、授業力を高めることや、幼・保、小、中の教員同士で子どもの支援情報の引き継ぎを行うことで、子どもの健やかな12年間の学びを進める。

また、時代の変化に合わせて、ICTを活用した授業や高浜版プログラミング教育を実践するなど、優れた授業実践案や単元構想などを集約する。



目標(5)
地域ぐるみで子育て・
子育てを支えます

今後も「高浜市子ども・子育て支援事業計画」に沿って、多様で柔軟な保育サービスの提供など、子育てニーズを適切なサービスに結びつける取組みを進め、待機児童ゼロをめざす。

また、身近な場所での子育て支援、子どもの居場所づくりがされるよう、人材育成を進める。



基本目標Ⅲ 明日を生み出すエネルギー やる気を活かせるまちをつくろう

目標(6) 産業を活性化して、まちを元気にします

瓦の伝統性をいかした商品開発やブランド化の支援、屋根瓦の優位性やデザイン性のPRをするなど地場産業の三州瓦に関する販売方法の検討を進める。

また、高浜高校SBP（ソーシャル・ビジネス・プロジェクト）の継続的な活動維持のための支援を行うとともに組織体制の確立を図る。



目標(7) みんなでまちをきれいにします

「生活環境問題研究会」において、市民・事業者の「環境美化活動」に対する意識向上策を検討し、「高浜市みんなでまちをきれいにしよう条例」をさらに推進する。

また、ごみの減量化を促進する新たな政策を打ち出すとともに、地域・学校・事業者・関係機関と連携した環境美化活動、環境保全活動に取り組む。



目標(8) ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります

道路などの公共インフラ施設の点検・修繕を実施し、既存の道路やライフラインの長寿命化を推進する。

また、水道施設近代化事業の一環として、災害時でも可能な限り給水が維持できるように、既存の配水管から耐震管に布設替えを進める。



目標(9) 安全・安心が実感できる地域づくりを進めます

行政が担う「公助」には限界があるため「自助」「共助」に基づく地域防災力の強化に関する取組みに今後も注力する。また、高齢者が多く被害にあう特殊詐欺などの犯罪や交通事故の対策強化を高浜市防犯ネットワーク会議、高浜市交通安全協会・高浜市交通安全指導員会などの各団体と連携して取組みを進める。



基本目標Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう

目標(10) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます

生活困窮者などの自立に向け、早期かつ包括的な相談支援を行う。

福祉の人材不足が予測されるなか、介護人材の確保・育成について、計画的に取り組む。また、支援を必要とする方に対し、福祉サービスや地域の支え合いの充実を図る。



目標(11) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します

継続して高齢者の居場所および生きがいづくりの充実を図るとともに、若い世代の健康づくり活動の支援も行い、自身の健康状態の確認や健康づくりのための意識づけを行う。

また、今後も増加が予想される認知症については、予防に効果のある活動を地域で実施し、多くの市民に参加してもらえようような仕組みを構築し、理解を深める。



◆会議のようすや取組みに関する詳しい内容は、市公式ホームページで確認してください。
<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku>

健康自生地ウォーキングツアー

参加者募集!

スポーツの秋がやってきました。
みんなでいっしょに健康自生地を巡りながら、ウォーキングを楽しみませんか？
健康自生地スタンプラリーのポイントもたくさん貯めるチャンスです！
（「健康自生地」は、商標登録第5486837号です。）

雨天
決行



開催日時・コース

①吉浜西側コース 11月8日(木)

- 【時間】 午後1時30分～4時
【集合場所】 吉浜人形（屋敷町一丁目5-14）駐車場
【距離】 約2.3km
【コース】 ①No.40 吉浜人形 [見学]
②No.52 デッキ [喫茶]
③No.36 リビングハウス万久 [お買い物&アートフロア見学]
④No.42 正林寺 [お話]



②吉浜東側コース 11月16日(金)

- 【時間】 午後1時～3時30分
【集合場所】 吉浜公民館（屋敷町五丁目12-8）駐車場
【距離】 約3.2km
【コース】 ①No.102 なかの接骨院 [健康アドバイス]
②No.3 高浜茶屋吉貴 [お買い物&見学]
③No.38 Cafe Garden P.o.t [喫茶]



③港コース 11月29日(木)

- 【時間】 午前11時30分～午後2時40分
【集合場所】 地域共生型福祉施設あっぱ（田戸町三丁目8-21）
【距離】 約3km
【コース】 ①No.88 地域共生型福祉施設あっぱ [昼食&足湯]
②No.13 高浜市立図書館&郷土資料館 [見学]
③No.11 ポッチャ
④No.12 苔玉作り※参加費 500円



申込み

- 【募集人数】 各コース10人程度（先着順）
【参加費】 無料 ※飲食代、体験代など実費徴収あり
【申込期間】 10月1日(月)～26日(金)
【申込方法】 電話にて、希望のコース、氏名、住所、電話番号、年齢を伝えてください。
【受付時間】 午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
※当日は、歩きやすい服装・靴で参加してください。
※水分補給用の飲料は、各自で用意してください。

申込・問合せ先 [いきいき](#) 健康推進グループ ☎52-9873

地域の「どうしよう?」を解決し、「やりたい!」を応援する

市民予算枠事業（協働推進型、市民提案型） 平成31年度 提案募集

市民予算枠事業とは？

地域の「いいところ」（長所・魅力）や「心配なところ」（課題・問題）を最もよく知っているのは、その地域で暮らす市民の皆さんです。

市では「市民予算枠」として、市民の皆さんからお預かりした税金を、地域のために有効な事業を実施する予算としてお渡ししています。それぞれの地域の特徴を踏まえ、地域にとって最もふさわしい方法で課題を解決したり、地域の魅力・よさを磨いていくことによって、地域に愛着・誇りを持ち、住んでよかったと思える高浜市、人もまちも元気があふれる高浜市をみんなで力をあわせて築いていくことを目的としています。

市民予算枠事業「協働推進型」

■交付対象団体・実施団体

まちづくりパートナーに登録された市民公益活動団体
※まちづくりパートナーへの登録は随時行うことができます。

■内容

市内全体の利益、または課題の解決となる、実行可能なプランを提案してください。実施する団体に交付金を交付します。

■審査方法 書類審査・公開審査（プレゼンテーション）

■提案締切 平成31年1月31日(木)



▲渡し場かもめ会
「干潟の生き物調査」

市民予算枠事業「市民提案型」

■提案者

市民、市民公益活動団体

■内容

市民の皆さんと行政が互いに持ち味をいかしながら連携することにより、市内全体の利益や課題の解決につながる実行可能なプランを提案してください。採択された場合は予算化し、市が実施します。

■審査方法 書類審査・公開審査（プレゼンテーション）

■提案締切 10月31日(水)



▲東北被災地実地体験
(高浜の防災を考える市民の会)



▲きずな実行委員会のような
(高浜づくり市民会議)



▲昭和で元気になるカフェ
("昭和"で元気になる会)

提案方法など詳しくは問い合わせてください。

申込・問合せ先 総務総合政策グループ ☎52-1111 (内線365)



児童手当

児童手当・特例給付を支給します

児童手当・特例給付の10月定期支給分を10月10日(水)に、あらかじめ指定された受給者名義の金融機関口座に振り込みます。
今回支給する手当は、平成30年6月～9月の4か月分です。
今回の振り込みに先立ち、個別に「支払通知書」を送付し、今後の支給額についてお知らせします。支給額では個別の通知を行いませんので、預金通帳などで入金を確認してください。

児童手当・特例給付現況届は提出しましたか

この届は、毎年6月1日における状況を確認し、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。未提出または書類不備などにより、審査が保留になっている方は、すみやかに手続きをしてください。

対象者 平成30年5月まで児童手当を受給していた方で、現況届未提出および書類不備などの方

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日は除く)
受付場所 いきいき広場3階こども育成グループ

※郵送による提出も可(郵送代は受給者負担)
提出書類
・現況届
・平成30年6月1日時点の受給者本人の健康保険証の写し(受給者が厚生年金、各種共済に加入している場合)

※そのほか、必要に応じて提出する書類がありますので、詳しくは問い合わせてください。

問合せ先
【いきいきこども育成グループ 児童手当担当】(内線362)

募集

二高駅西駐車場 指定管理者募集

「高浜市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例」および「高浜市公共駐車場の設置及び管理に関する条例」に基づき、二高駅西駐車場の指定管理者を募集します。

駐車場施設の概要、業務範囲、管理にあたる条件、応募資格、応募手続きなどの詳細については、募集要項または市公式ホームページを確認してください。

問合せ先
岡都市整備グループ(内線287・288)



行政相談

10月15日(月)～21日(日)は 行政相談週間

行政相談委員は、総務大臣の委嘱を受けた、皆さんの身近な相談員です。問題を解決するため、相談に応じて、助言などを行います。

相談は無料、秘密は厳守しますので、気軽に相談してください。

とき 毎月第1木曜日 午後1時～3時
ところ 市役所1階相談室
問合せ先
岡市民生活グループ(内線264)

「一日合同行政相談所」 「行政・法律なんでも相談所」

年金・登記の行政相談を始め、税金に関する相談、相続・離婚などの法律相談も受け付けます。

相談は無料、秘密は厳守しますので、気軽に相談してください。
とき 10月24日(水) 午前10時～午後3時
ところ ナディアパーク 3階

問合せ先
総務省 中部管区行政評価局
☎ 052-972-7415

各種申請書などの作成を他人に依頼するときは注意してください

県や市町村などの官公署（以下「官公署」）に提出する各種申請書、届出書などについて、他人にその作成を依頼・相談したり、それらの書類を官公署に提出する手続の代理を依頼するような場合がありますが、そのようなときのために行政書士制度があります。行政書士は、行政書士会の会員として、行政書士法に基づき次の業務を行います。

- ① 官公署に提出する書類、権利義務・事実証明に関する書類（実地調査に基づく図面類を含む）の作成
- ② ①の書類を官公署に提出する手続の代理
- ③ 行政書士が作成することができない書類の契約代理
- ④ ①の書類の作成についての相談

行政書士会の会員でない者が、他人の依頼を受け、報酬を得て①の業務を行うことは、行政書士法により禁止されており、それに違反した場合は罰せられることとなっています。官公署に提出する書類の作成を他人に依頼するときは、注意してください。

問合せ先（行政書士について）

- ・愛知県総務部法務文書課
☎ 052-954-6023
(内線2136)
- ・愛知県行政書士会
☎ 052-931-4068

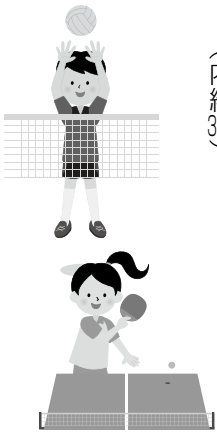
その他

第48回
高浜市民体育大会総合開会式

開会式終了後は、体育センターや市内グラウンド、学校体育館などで各種の競技が行われます。皆さんの声援をお願いします。

とき 10月14日(日) 午前9時～
ところ いきいき広場 2階ホール
※当日、いきいき広場の駐車場は混雑が予想されます。乗り合わせて来場してください。

問合せ先
・たかほまスポーツクラブ（体育センター内）☎ 87-0843
・いきいき文化スポーツグループ（内線330）



広告

弁護士法人

白濱法律事務所

(愛知県弁護士会所属)

代表弁護士 白濱重人

- 相続、遺留分、離婚
- 不動産、建築トラブル
- 交通事故、労災事故
- 破産、債務整理
- 企業法務



相談料無料（初回30分）

刈谷事務所

☎0566-91-0210
刈谷駅南口よりすぐ
刈谷市若松町2丁目2番

岡崎事務所

☎0564-54-3777
JR岡崎駅東口よりすぐ
岡崎市羽根町字北ノ郷45

広告

人と住まいをつなぐ
ほまいうきは
ここから

ナゴヤハウジングセンター
半田会場

愛知県下最大級 5会場「安心」「安全」「品質」の全127棟。
※愛知県下の住宅総合展示場の中で、同一事業者におけるモデルハウス棟数、県下最大。
※2018年10月1日現在。

〒475-0867 半田市榎下町7
☎0569(32)3660

ナゴヤハウジングセンター半田会場 検索

半田赤レンガ建物隣り

し集 催募

日時	会場	内容	講師	募集対象・人数	費用	持ち物	その他	主催	申込先・申込方法	問合せ先
----	----	----	----	---------	----	-----	-----	----	----------	------

第30回東海北陸・みよし矯正展

名古屋矯正管区成人矯正第二課
 ☎052-971-6326
 名古屋刑務所作業部門
 ☎0561-361-2260

「社会を明るくする運動」の一環として、矯正行政の理解を広めるための広報活動と、受刑者が製作した刑務所作業製品（家具・日用品・靴等）の展示即売を実施します。

日 10月20日(土) 午前10時～午後4時
 10月21日(日) 午前9時～午後3時
場 名古屋刑務所（みよし市ひばりヶ丘一丁目一番）

催 名古屋矯正管区、名古屋刑務所、

（公財）矯正協会刑務作業協力事業部
他 先着200人に粗品進呈
 ※前日および当日の問合せは不可



衣浦斎園セミナー受講者募集
 人生講話「共生（ともいき）もちつもたれつ」

衣浦斎園
 ☎48-1620

衣浦斎園の利用案内と松原紗蓮氏（西尾市浄名寺副住職）の講話です。受講者にはサン・ブレッジ衣浦の招待券を進呈します。

日 11月24日(土) 10時～正午
募 50人（先着順）
申 10月1日(月)より電話で申込み



タカハマ！まるごと宝箱×高浜市誌編さん連携講座
「航空写真からみる高浜市のうつりかわり」

文化スポーツグループ
 ☎52-11111

高浜市立図書館の2階にある「高浜市立郷土資料館」。ここには、過去の高浜市の姿を写した古写真がたくさん保管されています。今回はその古写真のなかから、おもに航空写真をピックアップし、会場の皆さんと、まちのうつりかわりや懐かしい風景について語り合います。

日 10月27日(土) 午前10時～
場 かわら美術館3階 モノコトギャラリー
講 日吉康浩（高浜市役所文化スポーツグループ）、小島逸男（高浜市臨時職員）



昭和30年～40年ごろの風景
 （高浜市立郷土資料館蔵）

高浜まちづくり協議会での催し
フリザーブドフラワー

アレンジメント教室
 ☎87-9112
 （午前9時～午後5時）
 Eメール hamapla@katch.ne.jp

生花の美しさが変わらないフリザーブドフラワーを使って、アレンジを楽しみます。

日 11月11日(日) 午前10時～正午
場 高浜ふれあいプラザ 2階
講 杉浦はるみ氏（日本フラワーデザイナー協会講師）

募 5人（先着順）**費** 2,500円（材料費）**持** はさみ、ピンセット、持ち帰り用袋

申 電話、ファクスまたはメールにて、氏名、住所、電話番号を連絡

子育てお話し会
ノーバディーズパーフェクトプログラムのご案内

高浜市いちごプラザ
 ☎52-5232
 ichigoplaza@katch.ne.jp

小さい子ども（就学前）を持つ親のための、子育てお話し会です。参加者同士が互いの「どうしてる？」を出しあって、自分の力で問題解決できるように、気づきを促すワ

1クシヨップ形式のプログラムです。少人数で行い、専門のファシリテーターが学びをサポートします。

日 11月13日・20日・27日、12月4日・11日・18日

すべて火曜日(全6回)

午前10時～正午

場 いきいき広場 3階

募 12人

※市内在住の方で、0～5歳の子をもつ親(初めて受講する方、全6回出席できる方)

費 500円(湯茶代、6回分)

申 定員になりしだい締切。電話申込可。

※メール申込時記載内容

- ①名前②住所③電話番号④メールアドレス⑤託児の有無(有の場合)
- ⑥子どもの名前、年齢、性別
- ⑥話してみたいこと、育児で気がかりな点など

※キャンセルが出た場合は受付順に連絡

※託児あり(未就学児のみ。初回午前9時30分より受付)



衣浦東部保健所の事業

※会場はいずれも衣浦東部保健所

精神保健福祉 家族教室 10月25日(木) 午後2時～4時	講話「統合失調症の対応の仕方を学ぼう～接し方のポイント～」 耕野登氏(矢作川病院精神保健福祉士) ※定員30人	前日までに電話申込 健康支援課 ☎21-9337
神経系難病患者・家族 のつどい 11月2日(金) 午後2時～4時	①講演「ALS当事者からのメッセージ」 川西正彦氏(ALS当事者) ②講演「ALS協会より情報提供」 玉木克志氏(日本ALS協会愛知県支部) ③交流会	10月26日(金)までに 電話申込 健康支援課 ☎21-9338
うつ病家族教室 ①11月1日(木) ②11月8日(木) ③11月29日(木) いずれも 午後2時～4時	①講話「うつ病について」 堀士郎氏(堀クリニック院長) / 座談会 ②講話「家族の対応について」 加藤敬介氏(堀クリニック臨床心理士) / 座談会 ③座談会 ※先着各30人	各回前日までに電話 申込 健康支援課 ☎21-9337

かわら美術館陶芸創作イベント講座

「桃の節句に飾ろう」

ひな人形づくり

かわら美術館

☎52-33366

☎52-8100

ひなまつりの季節に飾って楽しめる、やきものの雛人形をつくりま

日 11月17日(土)・18日(日)

①午前10時15分～午後0時45分

②午後2時～4時30分

場 かわら美術館 2階陶芸創作室

募 各12人(先着順)

費 高校生以上1,500円、中学生以下800円【粘土1kg】

申 10月18日(木) 午前10時～、ミュー

ジアムシヨップまたは電話、ファクス、ホームページから申込み

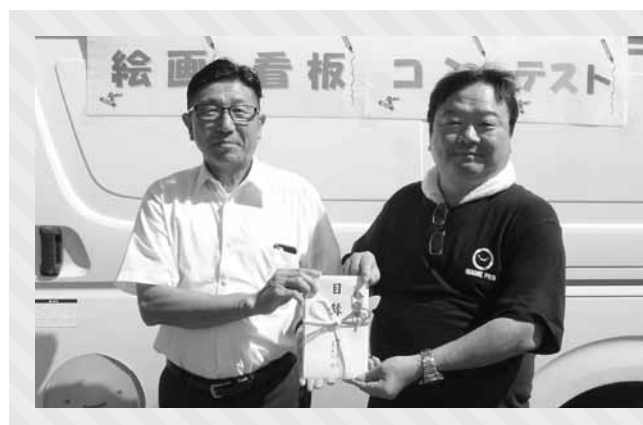


食育協力隊

カワラッキーフレンズ登録
企業より食育事業に寄附

カワラッキーフレンズの(株)とつふ工房いしかわより、会社の夏祭りの売り上げの一部が食育事業に寄附され、8月26日に行われた夏祭りで、石川伸代表取締役より市長へ寄附の目録が贈呈されました。

なお、昨年の寄附を活用し、カワラッキー賞の参加賞用にカワラッキーグッズを作成しました。



救命講習会

あなたは愛する家族を救えますか。いざというときのために心肺蘇生法を覚えましょう。

会場	刈谷消防署	高浜消防署
講習会名	普通救命講習Ⅰ 心肺蘇生法（気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫）、AEDの使用法、止血法など	普通救命講習Ⅲ 小児・乳児・新生児の心肺蘇生法、ひきつけ、のどに異物が詰まったときの処置など
開催日	10月21日(日)	10月20日(土)
開催時間	午前9時～正午	
定員・費用	先着20人・無料	
受付開始	10月5日(金) 午前9時～	
申し込み先	☎23-1299 救急係へ	☎52-1192 救急係へ
対象者	碧南市、刈谷市、安城市、知立市および高浜市在住、在勤、在学の方でいずれの会場でも受講できます。	
備考	※救命講習会を団体で受講する方は、最寄りの消防署へ問い合わせてください。	

問合せ先 衣浦東部広域連合消防局消防課 ☎63-0135 ホームページ <http://www.kinutoh.jp>

衣浦東部広域連合NEWS

8月24日に平成30年第2回衣浦東部広域連合議会定例会が開催されました。4人の一般質問のほか平成29年度衣浦東部広域連合一般会計継続費の精算についての報告、平成29年度一般会計歳入歳出決算認定、平成30年度一般会計補正予算についての議案が可決されました。

平成29年度衣浦東部広域連合一般会計歳入歳出決算を認定

今議会で認定された平成29年度衣浦東部広域連合一般会計歳入歳出決算は下表のとおりです。歳入では関係市の分担金が50億7,414万2,128円で全体の約94.6%を占め、歳出では消防費が47億5,720万5,145円で全体の92.0%を占めています。

歳入

科目	予算現額 (円)	収入済額 (円)	構成比	収入率
分担金及び負担金	5,074,142,000	5,074,142,128	94.6%	100.0%
使用料及び手数料	15,633,000	20,180,600	0.4%	129.1%
国庫支出金	9,666,000	9,666,000	0.2%	100.0%
県支出金	86,000	58,000	0.0%	67.4%
財産収入	6,704,000	6,722,538	0.1%	100.3%
寄附金	1,000	0	0.0%	0.0%
繰越金	232,927,800	232,927,672	4.3%	100.0%
諸収入	16,235,000	23,117,182	0.4%	142.4%
計	5,355,394,800	5,366,814,120	100.0%	100.2%

今回選出の衣浦東部広域連合議会議員(議席番号順、敬称略)
刈谷市選出議員
外山 勉一、鈴木 浩二、
上田 昌哉、鈴木 絹男



歳出

科目	予算現額 (円)	支出済額 (円)	構成比	執行率
議会費	2,336,000	2,091,328	0.0%	89.5%
総務費	228,840,000	203,329,899	3.9%	88.9%
消防費	4,893,755,800	4,757,205,145	92.0%	97.2%
公債費	210,463,000	209,704,778	4.1%	99.6%
予備費	20,000,000	0	0.0%	0.0%
計	5,355,394,800	5,172,331,150	100.0%	96.6%

問合せ先
衣浦東部広域連合事務局
総務課 ☎63-0131

10月の 児童センター

■東海児童センター ☎52-5126 ■中央児童センター ☎52-3014
 ■吉浜児童センター ☎52-1019 ■翼児童センター ☎54-2833
 ●開館日 月曜日～土曜日 ●開館時間 午前9時～正午・午後1時～5時
 ●休館日 日曜日・祝日・年末年始

乳幼児親子対象の行事

参加希望者は各児童センターへ直接申込(午前9時～受付。定員になりしだい締切)

児童センター	行事名	日時	内容	対象	参加費	申込期間
吉浜	のびのび 育児相談	10/ 4(木) 10:00～11:30	保健師による健康に関する講 話と育児相談の時間がありま す。身体測定もできます。	乳幼児 親子	無料	当日 参加可
	体操教室	10/10(水) 10:30～11:30	体操の先生が楽しく教えてく れます。10月は、トランポ リン遊びをします。 0～1歳児/10:30～ 2～3歳児/11:00～			
	リトミック 教室	10/17(水) 10:30～11:00 ※集合時間 10:20	講師の先生の音楽に合わせて、 自由に心と体を表現して遊び ます。			
翼	人形劇観劇 会 *高浜市母 親クラブ 主催	10/19(金) 10:30～11:00 (開場10:15)	「わくわくおもしろ音楽会 その3」 いろいろな音や童謡が楽しめ る音楽シアターです。	乳幼児 親子 30組	無料	10/ 3(水) ～/13(土) (電話可)
中部公園 【集合場所】 アスレチック 前	乳幼児 親子遊び	10/ 4(木) 10:30～11:30	かけっこや玉入れをして親子 で運動会ごっこをしよう。 ※雨天時：東海・翼児童セン ターにて、内容変更で実施	乳幼児 親子	無料	当日 参加可
	乳幼児 親子遊び	10/11(木) 10:30～11:30	公園内を探索しながらドング リ探しをして、マラカス作り をしよう。 ※雨天時：東海・翼児童セン ターにて、内容変更で実施			

児童センター行事

児童センターへ直接申込(申込受付9時～。定員になりしだい締切)

児童センター	行事名	日時	内容	対象	参加費	申込期間
東海	ミニミニ キャンプ	10/20(土) 9:30～14:00	飯合でご飯を炊いてキャンプ 気分を味わおう。 ※小雨決行	小学生 20人	100円	10/ 3(水) ～13(土)
中央	ハロウィン パーティー	10/20(土) 14:00～15:30	ハロウィンといえば仮装！ いろいろな仮装をしてゲーム を楽しもう。	小学生 15人	100円	10/ 9(火) ～16(火)
翼	クッキング	10/20(土) 10:00～12:00	とりめしと味噌汁を作ろう。	小学生 12人	100円	10/ 6(土) ～13(土)
	みんなでシ ンボルオブ ジェをつく ろう！	①10/13(土) 9:30～11:00 ②10/20(土) 14:00～15:30	①② まちに出て、シンボルオブ ジェの材料を集めよう。	小学生 12人	無料	10/ 6(土) ～12(金)
		③11/10(土) 9:30～11:30 ④11/12(月) ～16(金) 15:30～16:15	③④ 集めた材料を使って、みんな でシンボルオブジェを作ろう。			
		⑤11/17(土) 9:30～11:30	⑤ 完成したシンボルオブジェを みんなで飾ろう。			

定例おはなし会 【本館】図書館本館 【吉浜】吉浜図書室 【高取】高取図書室

	タイトル	日時	対象	読み手
本館	読書アドバイザーの日	月曜日 午後3時～3時30分	幼	読書アドバイザー 「カタリーネ」
		水・金・土曜日 午前10時30分～11時	乳	
	みんなおいでおはなし会	10月20日(土) 午後2時30分～3時 ※6日(土)は都合によりお休み	幼	土ようおはなし会
吉浜	吉浜おはなしタッチ	10月10日(水) 午後3時～3時30分	幼	図書館スタッフ
	ベビーブックのひとつとき	10月11日(木) 午前10時30分～11時30分	乳	マザリーズ
高取	赤ちゃんおはなし会 「あんだよ☆あんだよ」	毎週月曜日 午前10時30分～11時	乳	図書館スタッフ

※乳…乳幼児と保護者、幼…幼児～小学生

としょかんフェスティバル2018

とき 10月27日(土) 午前10時～午後3時

ところ 図書館、郷土資料館(図書館2階)

共催 高浜市図書館フェスティバル実行委員会

内容 おはなし会、工作、沖縄三線、オカリナ、ヘルマンハーブの演奏、イベント参加できる縁日、リサイクル本・雑誌の無料配布など盛りだくさんの内容です。詳しくはチラシを確認してください。

対象 幼児～一般

読書週間記念行事 秋の読書すごろく2018

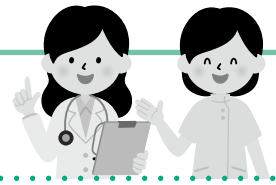
とき 10月1日(月)～11月30日(金)

ところ 図書館、高取図書室、吉浜図書室

内容 本(雑誌・視聴覚資料は除く)を5冊以上借りるとすごろくのサイコロを1回振ることができます。ゴールした方にプレゼントを進呈します。

対象 全利用者

乳がん検診のご案内



刈谷豊田総合病院高浜分院、健康センターでは、ピンクリボン運動の一環として、下記のとおり乳がん検診を実施します。

平日に仕事や育児のため受診できない方は、この機会にぜひ検討してください。

とき 10月21日(日) 午前9時～11時

ところ 刈谷豊田総合病院高浜分院 1階 健診センター

定員 30人(定員になりしだい締切)

検診項目 女性技師によるマンモグラフィ撮影

費用 ①高浜市在住の方……………75歳未満：1,300円(税込)
※高浜市在住の方は事前に「乳腺検診の受診券」を、いきいき広場内健康推進グループ(☎52-9871)で受け取ってください。
②無料クーポン券利用の方…無料(今年度対象の方は6月に発送済)
③高浜市外在住の方……………7,560円(税込)

予約方法 完全予約制
高浜分院診療日の午前9時～午後4時に、電話で予約してください。

その他 治療歴や現在の状況などにより、受診できない場合もありますので、事前に電話で確認のうえ予約してください。

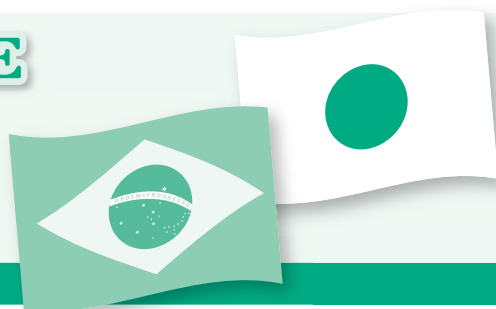


予約・問合せ先 刈谷豊田総合病院高浜分院 健診センター ☎52-8660

PREFEITURA DE TAKAHAMA INFORMA

※A Home Page oficial da cidade de Takahama pode ser traduzido em 4 idiomas, Inglês, Chinês, Coreano e Português.

高浜市役所のお知らせ



Por favor coopere para a redução da emissão do lixo doméstico.

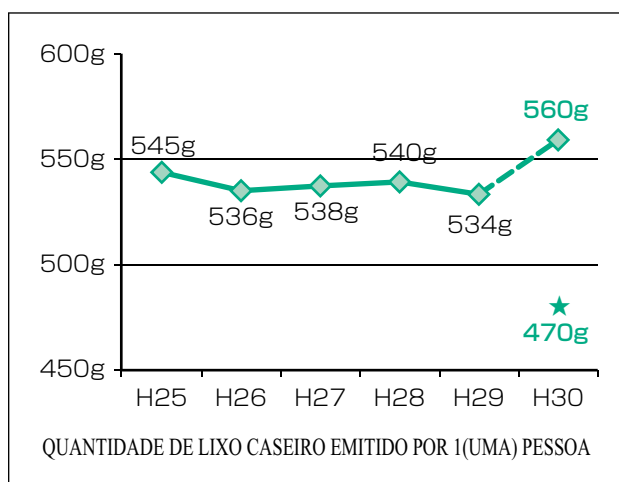
さらなる家庭系ごみの減量化に協力してください

A Cidade está trabalhando para a redução do volume de lixo emitido, 「Programa de processamento básico de resíduos domésticos gerais (LIXO) da Cidade de Takahama」 (Período: Ano fiscal de 2014 a 2023 – Heisei 26 a 35)

Tendo os objetivos numéricos como meta, viemos trabalhando para reduzir o volume, mas...

Neste Projeto, a meta da redução do volume de lixo caseiro emitido, a quantidade emitida por 1(uma) pessoa (excluindo os lixos recicláveis), seria reduzida de 545g (início do projeto), para 470g em 2018 (Heisei 30) ano intermediário do projeto, o objetivo é reduzir para 400g até o último ano (2023). De acordo com o projeto, a cidade vem trabalhando na redução de resíduos e recuperação dos recursos, foi elaborada um manual para facilitar a separação do lixo, e através do ECO HOUSE incentivou a aprendizagem sobre conservação ambiental, separação seletiva de recursos, e atividades engajados na redução da quantidade do lixo.

No entanto, as emissões de cada ano fiscal são demonstradas no gráfico à direita e, nos últimos anos, as emissões mantiveram uma média de 530g a 540g. Além disso, o resultado até o final de julho deste ano que foi o ano intermediário do projeto, foi de 560g, extrapolando a meta do projeto. É uma situação em que alcançar a meta de 470g para este ano parece impossível.



Uma ideia para o futuro, baseada neste projeto...

Neste plano, apresentaremos iniciativas específicas (7 pilares), um deles é 【(3) estamos estudando formas de viabilização da utilização racional dos sacos de lixo. E também considerar a viabilização da cobrança de taxas sobre os sacos de lixo.】 Em termos concretos, em caso de não atingir o resultado na redução do lixo incinerável, a distribuição gratuita do saco de lixo que é feita baseada na quantidade de membros da família será suspensa, e prosseguiremos com a cobrança de taxa sacos de lixo. O valor da taxa de sacos de lixo será baseado em pesquisa que será realizada na província de Aichi, e entre as cidades vizinhas.

Baseado neste plano básico, e de acordo com os dados recentes de emissão de lixo doméstico pessoa/dia, e as metas deste ano, que é o ano intermediário do projeto, faz-se necessário considerar o cancelamento da distribuição gratuita dos sacos de lixo.



Para todos os cidadãos, em respeito aos esforços para redução do lixo doméstico, contamos com sua compreensão e cooperação. ※Programa de processamento básico de resíduos domésticos gerais (LIXO) da Cidade de Takahama」 (Período: Ano fiscal de 2014 a 2023 – Heisei 26 a 35), estão publicados na homepage oficial da Cidade de Takahama.



MAIORES INFORMAÇÕES : PREFEITURA DE TAKAHAMA SHIMIN SEIKATSU GRUPO ☎52-1111 (ramal: 263 · 264)

まちの話題



9月2日(日) 総合防災訓練

南海トラフ地震を想定した防災訓練が、市内各地でおこなわれました。
災害時のとくに初動時（災害が発生した直後）には「自助」「共助」の取組みが重要です。
今一度、災害時の避難場所や、安全な避難経路などを家族で話し合ってみてください。



▲地震の揺れから身を守るためのシェイクアウト訓練



◀在宅者が無事なことを知らせるタオルかけで、地域全体の安否確認の時間を短縮

中学生の伝令係が市役所に報告



▲防災無線で市内の被害状況を報告



▲避難所での感染予防も重要



▲毛布を使って簡易の担架を作成



▲いざというときの応急手当を学ぶ

地図を使った住民の安否確認



市民記者(カメラマン)決まりました。

公募により2人の方が市民記者(カメラマン)に選ばれました。
まちの身近な話題をカメラに収め、『広報たかはま』などの広報媒体に写真を提供いただきます。

市民記者として活動する際は、専用の「広報」腕章を付けていますので、市内のイベントなどで見かけた際には、取材活動にご協力をお願いします。



村松 輝一 さん



廣田 久雄 さん



問合せ先 団総合政策グループ ☎52-1111 (内線365)

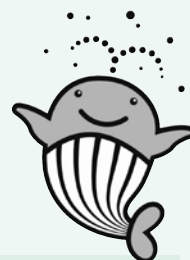
「宝くじ助成事業」コミュニティ活動備品の整備

翼公民館と翼まちづくり協議会の統合により、これまで公民館事業として実施していた夏祭りの行事などを翼まちづくり協議会が実施することとなり、より一層の地域交流や世代間交流の場の創出をめざした夏祭りとするため、運営に必要な音響機材などの資機材を宝くじの助成金で整備しました。

これは、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「平成30年度コミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成事業)」によるものです。



整備備品一覧	
音響機材	1式
カラオケシステム	1式
発電機	1台



問合せ先 団総合政策グループ ☎52-1111 (内線339)

たかはま アーカイブ



市では、これまで高浜が歩んできた歴史や人々の記憶を知り、市の有形・無形の資料を整理して後世へ伝えるとともに、今を生きる私たち、そして将来のまちづくりに活かしていくことを目的として、市民の皆さんの協力を得ながら、新たな「高浜市誌」の編さんを進めています。

タイトルにあるアーカイブとは「記録保管所」という意味です。このコーナーでは、編さん作業の中で掘り起こされた写真や資料などを中心に、まちのこれまでのあゆみや魅力・自慢などを紹介していきます。

「こんなことを知っている!」「他にもこんなことがあったよ!」といった情報がありましたら、ぜひお寄せください。



青木町八丁付近の通称「土管坂」沿いには、明治19年（1886）に大きな土管工場がつくられ、かつては斜面を利用した登り窯が建ち並んでいました。そして、そこでつくられた土管は、市内沿岸部にあった港（今の碧海町二丁目付近）から船で出荷されていたといえます。大正3年（1914）に三河鉄道が開通し

窯業のまちを支えた港

[碧海町]



◀高浜市立郷土資料館の入口に展示されている船の錨。長さは約190cmもあります。

てからは、輸送は船から鉄道に変わり、港があった場所が埋め立てが進み、陸地へと変化していきました。

(Y.H)



▲現在の体育センター（碧海町二丁目）付近での船積みの様子 ※昭和30年ごろ（高浜市立郷土資料館蔵）

問合せ先 [いきいき](#) 文化スポーツグループ ☎52-1111（内線330）

高浜を愛し、高浜の良さを学んで、高浜でたくましく生きる未来市民の育成

「学校」「家庭」「地域」が一体となって子どもたちを育むため、毎月のめざす学習習慣を皆さんと共有します。

- ◀めざす年長児▶ えほんをだいたすきになります。
- ◀めざす小6生▶ 自分に合った本を見つけて、読書を楽しみます。
- ◀めざす中3生▶ さまざまな本を読むことで、自分の世界を広げます。

高浜市が育てていきたい生活習慣・学習習慣育成プロジェクト

[いきいき](#) 教育センターグループ ☎52-1111（内線311）

10月
読書に
親しむ子

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

市公式ホームページでは、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語の4か国への変換機能を利用できます。

早期配布にご協力ください。

ポルトガル語は
15ページ